

令和 7 年度第 2 回市長定例記者会見

市長あいさつ及び説明要旨

令和 7 年 8 月 2 6 日

本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

また、平素から本市の行政の推進に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

7 月から 8 月にかけては、例年にも増して厳しい暑さが続き、九州地方では記録的な豪雨に伴う甚大な被害が発生いたしました。亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さま方に心からお見舞い申し上げます。

本市におきましては、災害・防災対応の拠点施設として、新消防庁舎や防災棟が完成し、迅速かつ機能的に業務を遂行できる体制を強化したところであります。

引き続き、市民の暮らしと安全を守るため、災害に強いまちづくりに努めてまいります。

さて、市内各地では、趣向を凝らした夏祭りや盆踊りが開催され、市民の皆さまをはじめ、夏休みをふるさとで過ごす帰省客や観光客などで、にぎわいました。

なかでも、8 月 9 日に開催されました「新見ふるさとまつり」は、新見高等学校の生徒や関係団体などの、熱い思いを受けて復活し、6 年ぶりに新見駅前通りで開催されたところであり、私も大変うれしく思っております。

当日は、多くの方にご来場いただき、想像を超えるにぎわいとなりました。準備に携わってくださいました皆さま、そしてご来場くださいました皆さまに心から感謝申し上げます。

この盛り上がりを次につなげ、さらに魅力あるふるさとになるよう取り組みでまいります。

それでは、本日の発表資料の項目ごとにご説明させていただきます。

はじめに、「大佐中学校区小中一貫校整備事業」についてであります。

9年間の一貫した教育活動の実現と更なる教育の質の向上を図ることを目的に、令和9年春の開校を目指し、大佐中学校区に施設一体型の小中一貫校の整備を進めてまいります。

この度、詳細設計が完了しましたので、新校舎の概要についてご説明いたします。

新校舎は、木造2階建て、全体の約85%以上に、地元大佐「なつひにしやま夏日西山かくいしやま角石山市有林」の木材を使用する計画であります。地元の木材を使用することで、木のぬくもりを感じていただくとともに、児童生徒及び地域の皆さまに末永く愛される学校にしたいと考えております。

次に、「新見美術館将来構想会議」についてであります。

新見美術館は、平成2年の開館から35年が経過し、施設の老朽化に加え、収蔵庫のスペースや美術品搬出入にかかる道路の確保などの課題があります。このため、有識者で構成する新見美術館将来構想会議を開催し、今後の目指すべき方向性や運営などの提言をいただき、美術館としての役割や機能を充実させ、観光振興及び今後のまちづくりを進めて

まいりたいと考えております。

次に、「移住交流支援センター移転事業」についてであります。

平成２９年４月に開設した、神郷油野にあります、新見市移住交流支援センターは、本市への移住や定住を希望する人に対する各種支援を行うとともに、交流や地域振興活動を行うための拠点施設として設置いたしました。

この度、移住相談者の利便性向上を図るため、新見駅前に新たな事務所を設置し相談窓口機能を移転するものであります。

今後は、新たなセンターが空き家情報バンクの業務を取り扱い、観光協会など関係団体と連携を図り、移住や定住施策に取り組んでまいりたいと考えております。

次に、「思春期こころの学校健診事業」についてであります。

不登校の児童生徒数が全国的に増加傾向の中、本市といたしましても喫緊の課題として捉えております。こうした中、思春期における心や体調の変化を早期に把握するため、本年１０月から県内で初めて、「思春期こころの学校健診」を実施してまいります。健診により不調の兆候を把握した診察対象者には、新見公立大学こども発達支援センターと連携し、早期医療介入を図ることで心と体の状態を改善させ、長期欠席・不登校を未然に防いでまいりたいと考えております。

次に、「部活動地域展開推進事業」についてであります。

中学校の部活動につきましては、令和１０年度末までに休日の部活動の地域展開を目指しており、地域における受け皿となる地域クラブの設

立や運営体制の整備が求められております。

今年度は、剣道をモデルケースに、部活動と連携する団体に対し指導者謝金など経費の一部を助成し、検証しながら地域展開を進めてまいります。

次に、「モンベルフレンドタウン登録事業」についてであります。

本市の観光コンテンツなどの魅力を発信し、アウトドアの観点から多くの誘客促進を図ることを目的に、総合アウトドアメーカーである株式会社モンベルと連携した取組を進めてまいります。本市全域を対象エリアとして、「モンベルフレンドタウン」に登録し、同社のアプリや会報誌などで魅力を発信することで、本市の認知度を上げ、誘客につなげてまいりたいと考えております。

その他、今議会では、決算９件、条例５件、予算７件、その他７件を提案いたします。令和７年度一般会計補正予算では、総額１２億９９５万１千円を増額しております。

私からは以上であります。